

# 検査ニュース



No.122

ご挨拶

新年あけましておめでとうございます。

平素より、佐賀県医師会成人病予防センター業務には、格別のご高配を賜り、厚く御礼申し上げます。今回は日頃、先生方の臨床検査を担当している検査課の各部門をご紹介します。

佐賀県医師会成人病予防センター  
担当理事 志田 正典

## —— 会員先生方の「身近な検査室」を目指して ——

佐賀県医師会成人病予防センター検査課では、日頃から精度の高い検査結果を提供するため、検査法の標準化と精度管理の向上に努めております。迅速、正確、確実な報告体制で、先生方の診療を支援いたします。

● **生化学検査室**では、緊急検査ご依頼に対して、検体到着後 1 時間以内の結果報告を目指しております。また、迅速かつ精度の高い検査結果をお届けするために、佐賀県内の検査法の標準化にも取り組み、日本臨床衛生検査技師会より「精度保証施設認定」（平成 23 年 4 月）を受けました。

● **血液検査**（血算値・白血球分類）室では、自動血球分析装置を使い、迅速報告を心がけ、精査（目視）では顕微鏡下で専門技師が確認しています。重度の貧血、異常細胞出現時は即時報告させていただきます。また、医療機関でお使いの血算機器の精度管理に、データフォロワーサービスもご利用ください。一般検査では、慢性腎臓病（CKD）にも注目し、特に蛋白尿検出や尿沈渣に力を入れています。

● **免疫血清検査**では、B 型肝炎ウイルス検査を始めとする感染症検査には、高感度な CLIA 法等を採用しています。また、輸血関連検査でも自動機器を導入し、迅速かつ高精度な検査結果をご提供しています。しかし、特殊な反応や結果報告に関しては、結果報告まで時間を要する場合がありますので、ご理解の程、よろしく願いいたします。

● **細菌検査**では、この度、診療支援の一環として、病原菌検出状況の情報提供体制が整いました。月単位での診療科別、病棟別、材料別、感受性検査カテゴリー集計、院内感染検出状況など必要に応じて、ご報告いたします。詳しい内容につきましては、営業課または細菌室までお問い合わせ下さい。（0952-31-8832）

● **病理学（細胞診・病理組織）的検査**では、認定細胞検査士と細胞診専門医による診断フローが確立されているとして、日本臨床細胞学会から「施設認定」を受けています。また、病理組織検査では、5名の専門医による病理診断をいただき、免疫染色等の特殊検査も駆使しながら、よりの確な診断結果をお届けします。

## トピックス

### 【妊娠と糖尿病】

妊娠糖尿病は従前、妊娠前に発症した糖尿病も含んでいましたが、今般「妊娠糖尿病を妊娠中に、はじめて発見または、発症した糖尿病に至っていない糖代謝異常である。あきらかな糖尿病は含めない」と定義され、「妊娠糖尿病」と「妊娠時に診断されたあきらかな糖尿病」に区別されました。

妊娠初期と妊娠中期の 2 回、妊娠糖尿病のスクリーニング検査実施をご検討ください。